

### 国際自然保護連合（IUCN）が現地調査を実施！

2017年10月11日～20日、西表島を含む「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島世界自然遺産推薦地」の評価を行うため、国際自然保護連合（IUCN）による現地調査が行われました。この調査は、『推薦地に世界自然遺産としての価値があるか』、『将来にわたりその価値を守っていけるか』などを評価するもので、生物多様性等に関する専門家である IUCN 調査員のバスチャン・ベルツキー氏（ドイツ）、スコット・パーキン氏（カナダ）が訪れました。

西表島では、自然環境や保護・管理の取組についての現地調査が10月17日～19日に行われました。具体的には、仲間川や後良川等でヤマネコの生息環境や森林環境の視察、県道沿いのヤマネコ交通事故防止対策の視察等が行われ、現地の自然環境や保護の取組について、専門家や行政機関、地元団体等から説明が行われました。



後良川における視察



仲間川展望台における視察

### 西表島の関係者と IUCN 調査員との意見交換会を開催

10月19日には、観光関連やNPO等の地域の関係者からなる西表島部会の構成メンバーなどと IUCN 調査員との意見交換が行われました。地域関係者から、自然環境の保全活動等の地域の取組が紹介されるとともに、以下のような意見が出され、IUCN 調査員は地元からの意見に耳を傾けていました。

- 自然は島の宝であり、未永く守り子供達に伝えていきたい。
- ガイドが増え、マナーが悪い業者もいる。自然遺産登録に向けて、保全と利用のルールができることを期待している。
- ヤマネコの生息地への影響や交通事故の増加を懸念している。
- まだ世界遺産に登録されるまでの準備が整っていない。地域住民の話を聞く時間も十分ではない。
- 文化も多く残っているので、いろいろ知っていただきたい。



意見交換会の様子

今回の現地調査や推薦書の審査等を踏まえ、来年夏頃開催される世界遺産委員会において登録可否が決定される予定です。引き続き、西表島の世界自然遺産への登録に向け、国や県、地元関係団体が連携・協力しながら、自然環境の保全と適正利用の両立に向けて取り組んでまいります。

# 地域の自然環境を守るための仕組みについて議論しています

## 西表島部会・沖縄ワーキンググループを開催

西表島部会（地元関係者会議）が7月19日に西表島において、沖縄ワーキンググループ（専門家会議）が9月13日に大宜味村にて、それぞれ開催されました。

2つの会議では、西表島行動計画に基づいて進められている自然環境保全等の取組がどれくらい進んでいるか報告され、推薦地を管理していく上で重点的に対応すべき課題（右上図参照）について意見が交わされました。

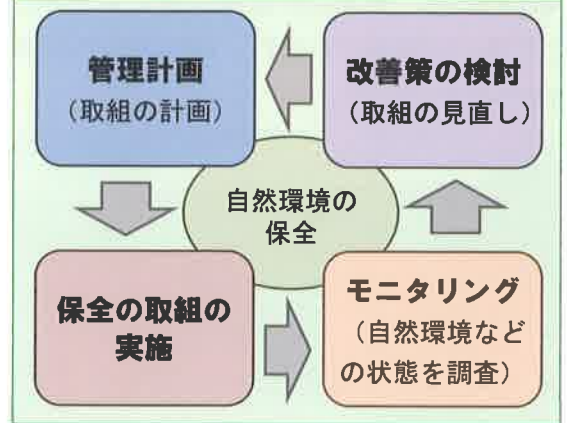
沖縄ワーキンググループでは、利用のルール作りなどの取組を急ぐ必要があることや、普及啓発の取組の重要性などについてご指摘をいただきました。

また、自然環境などの変化を適切に把握するためのモニタリングのあり方について話し合われました。モニタリングにより重要な生物の生息状況などを調査し、その結果を踏まえて取組を見直し、推薦地の貴重な自然環境を守っていくことが重要です（右下図参照）。会議では、モニタリングに用いるデータを誰がどのように得るのかを決めておくことが大事だというご意見が出されました。

### 推薦地の管理における重点課題

1. 希少野生動物の交通事故対策の強化
2. 適切な利用コントロール・利用ルールの設定
3. 地域の主体的参加による保全活動の実施
4. 普及啓発活動の実施
5. 適切なモニタリングの実施・情報の活用

### モニタリングを通じた管理のしくみ

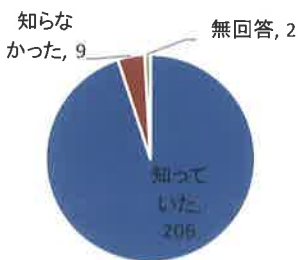


## アンケート調査の実施報告（速報）

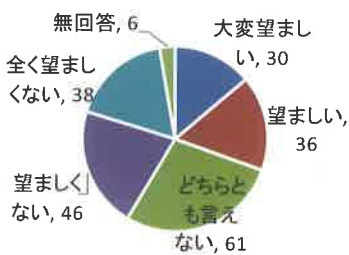
10月～11月にかけて西表島の住民の皆さまを対象としたアンケート調査を実施しております。10月31日時点で217通（回収率：約17%）のご回答を頂きました。ご協力ありがとうございます。詳細な集計の結果は次回の遺産だよりでご報告する予定ですが、速報として集計結果の一部をご紹介します。

西表島の世界自然遺産への推薦については周知されていますが、現状では遺産登録が望ましくないというご意見が4割程度あり、期待もある一方で不安も多いことがうかがえます。具体的には、山や川、海の自然環境の劣化が特に重要な課題であるとする意見が最も多く、ゴミの散乱、観光マナーの悪さも比較的多く挙げられています。遺産登録に向けた取組をこれらの課題の解決に繋げていくことが重要です。

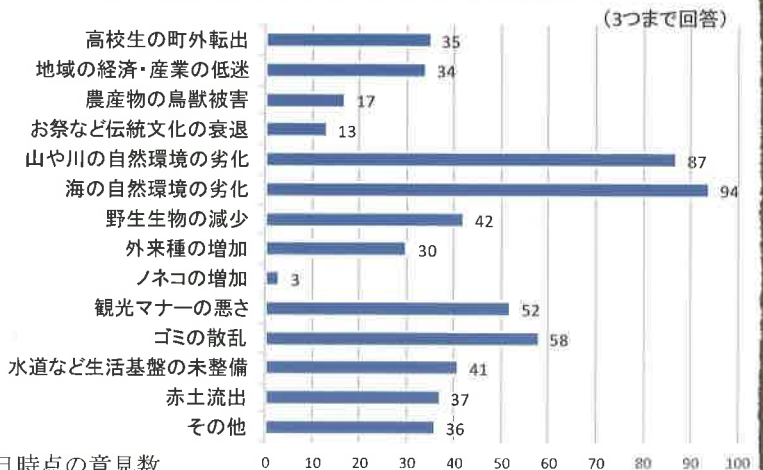
西表島が世界自然遺産に推薦されたことについて



西表島が世界遺産になることについてどう思うか



西表島の抱える課題のうち、特に重要な課題は何ですか



お問い合わせ先

※グラフ中の数字は10月31日時点の意見数